

共通専門科目	検査総合管理学					
		1単位	講義	平成30年度	前期	3年次
臨床検査学科	必修					
科目名	検査機器学 Laboratory Instruments					
担当教員	山本慶和					
目的	臨床検査の各分野で使用されている共通機器・分析機器について、その原理、構造、使用法を理解し、検査機器の適切に操作して正確な検査情報を得ることの重要性を学ぶ。					
目標	1. 各種検査機器の原理を理解する。2. 各種検査機器の使用用途を理解する。					
他科目との関連	臨床検査専門科目において使用される検査機器					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	筆記試験点数				0.8
	その他	出席および受講状況				0.2
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	臨床検査学講座 検査機器総論(医歯薬出版)					
参考資料	標準臨床検査学・検査機器総論(医学書院)、機器分析の手引き(同人化学)、機器分析の基礎(朝倉書店)、臨床検査技師に必要な整理検査機器の常識(丸善)、コピー資料の配布					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						